資料1 休日部活動の段階的・地域移行ロードマップ（案）

令和5年10月 福島市教育委員会

2022（令和4）年度				2023（令和5）年度				2024（令和6）年度				2025（令和7）年度				2026（令和8）年度以降
8	10	12	2	4	6	8	10	12	2	4	6	8	10	12	2	
改革推進期間																
部活動の在り方 検討委員会				部活動の在り方検討委員会 ・保護者代表、スポーツ団体・文化団体代表者等を加える												
				ワーキンググループ（学校教育課・教育施設管理課・生涯学習課・スポーツ振興課・文化振興課・スポーツ振興公社）												
実態 調査 アンケート				【第1弾】 ★陸上・剣道→競技団体主催の週末合同練習会 ★吹奏楽→吹奏楽連盟主催の週末合同練習会（吹奏楽アカデミー）												
				【第1弾②】 ★水泳(11/19、26) →競泳トレセン ※市水連主催 ★柔道(12月以降) →柔道スポ少 ※飯坂・松川スポ少				【第2弾①】 ★卓球・ソフトテニス・バドミントン→競技団体主催の週末合同練習会 ★美術→週末合同芸術活動 ※バスケットボール→中体連専門部長と調整中								
スポーツ団体・文化団体 等の実態把握、地域移行				【第2弾②】 ★スポーツ団体・文化団体等と連携した地域移行 (可能な地域・活動から)												
部活動指導員配置				地域クラブモデル 事業				運営団体設立準備等				【第3弾】 ★新たな運営団体による地域移行（地域 クラブ） (可能な地域・活動から)				
				部活動指導員の配置拡充を目指す（文化部担当も想定）												
【各学校】生徒の自主的・自発的な参加による部活動の推進																

令和5年度 福島市週末合同練習会 陸上競技 (計10回)²⁻

1 主催 県北陸上競技協会

2 期日・場所

・第1回	5月27日(土)	誠電社WINDYスタジアム	参加者: 187名
・第2回	6月10日(土)	誠電社WINDYスタジアム	参加者: 164名
・第3回	7月 8日(土)	誠電社WINDYスタジアム	参加者: 99名
・第4回	8月12日(土)	誠電社WINDYスタジアム	参加者: 69名

※第5回 11月3日(金・祝)、第6回 12月23日(土)、第7回 1月6日(土)
第8回 2月3日(土)、第9回 3月2日(土)、第10回 3月23日(土)

3 参加料 1回 500円 (初回に保険料800円)

4 本年度の成果と課題

- 陸協から指導者を確保し、指導日と休日をローテーションし、負担を軽減することができた。
- 種目ごとの専門的な指導を受けることができた。
- 他の学校の生徒との交流を深めることができた。
- 陸上競技部以外の生徒も参加し、活動することができた。
- 自宅から競技場までの送迎の関係から参加できない生徒もいる。
- 講師日当などの運営資金の確保が難しい。
- 受益者負担で実施しているため、参加者が少なくなると講師日当が支払えない可能性がある。

令和5年度 福島市週末合同練習会 剣道（計11回） - 3 -

1 主催 福島県剣道連盟福島支部

2 期日・場所

・第1回	5月 7日（日）	NCV福島アリーナ	参加者：64名
・第2回	5月27日（土）	東部体育館	参加者：52名
・第3回	6月10日（土）	東部体育館	参加者：31名
・第4回	8月26日（土）	NCV福島アリーナ	参加者：24名
・第5回	9月 9日（土）	東部体育館	参加者：20名

※第6回12月2日（土）、第7回12月9日（土）、第8回 1月13日（土）

第9回 1月27日（土）、第10回 2月17日（土）、第11回 2月24日（土）

3 参加料 1回 500円（初回に保険料800円）

4 本年度の成果と課題

- 剣道連盟から指導者を確保し、指導日を分担し、負担を軽減することができた。
- 経験者から初心者まで、レベルに応じた指導を受けることができた。
- 他の学校の生徒との交流を深めることができた。
- 剣道部以外の生徒も参加し、活動することができた。
- 指導者の大半が教員であり、今後、指導者の確保が課題である。
- 各学校における行事や各種テストと日程が重なり、参加者が少ない練習日があった。

令和5年度 福島市週末合同練習会 吹奏楽(計5回)

1 主催 福島県吹奏楽連盟県北支部

2 期日・場所

・第1回 8月20日(日) ふくしん夢の音楽堂 参加者：77名

・第2回 10月8日(日) ふくしん夢の音楽堂、福島三中 参加者：77名

※第3回12月24日(日)、第4回 1月28日(日)

第5回 2月3日(土) ※新人演奏会でのステージ発表

3 参加料 1回1,000円(初回に保険料800円)

4 本年度の成果と課題

- 各校の顧問の先生の働きかけもあり、予想を上回る77名の生徒が参加してくれた。どの生徒も意欲的に参加しており、期待の高さがうかがえる。
- 参加者が多かったため、予算も余裕を持つことができた。そのため、各楽器の講師を依頼することができた。
- 今回の取り組みは、初めてということもあり福島市内の中学生に限定して行ったが、参加者の反応からも大きな期待が感じ取られ、今後の取り組み方によっては、地域に根ざした活動へ結び付ける可能性を感じた。
- 人数の割に音楽堂の部屋数が足りなく、2回目は音楽堂と福島三中の2会場で行ったが、「地域移行」を考えると、音楽堂も含めた公民館など、公共の施設の協力がどうしても必要になってくる。
- 今回は、福島三中の大型打楽器を借用したが、今後、この活動を継続させていくためには、楽器の確保は大きな課題となると思われる。

休日部活動の段階的地域移行 【今後の方向性】

【今後の方向性】

- 水泳・柔道の週末合同練習会の実施（令和5年度中）
- 競技団体主催による週末合同練習会の種目数の増加
 - 卓球・ソフトテニス・バドミントン・美術（予定）
- 部活動指導員配置の拡充
 - 令和5年度8名からの拡充を目指す
- スポーツ団体・文化団体等と連携した地域移行の取組
 - 可能な地域・活動から
- 令和5年度における週末合同練習会の諸課題への対応
 - ① 指導者・参加者の確保
 - ② 会場の確保、参加者の会場までの移動手段
 - ③ 運営資金の確保（講師謝礼、指導者保険料等）
 - ④ 練習日程の調整 など

参考

～福島型個性をのばす教育推進事業～

本市ゆかりの著名人や企業と連携して、高いレベルの指導を受けられる環境を整え、特色ある教育を推進する。

No.	区 分	内 容	実施校	R5実施 予定	10.30 現在	参加人数
1	プレミアム美術教室	本市出身の日本画家、齋正機氏による美術教室を実施。	福島第四中学校	5回	3回	1回目 17人 2回目 15人 3回目 15人
2	プライムサッカー教室	福島ユナイテッドFCより指導者の派遣を受け、高い目標をもって部活動に取り組む。	岳陽中学校	32回	18回	部員数 39人
			松陵中学校	32回	8回	部員数 21人
3	プラチナICT教室	(株)エフコムが、パソコン部の特別コーチとして、最新ICT技術の紹介や技術的アドバイスなどを実施。	北信中学校	8回 (月1回)	2回	1回目 20人 2回目 20人